

平成29年度事業報告書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

特定非営利活動法人 陽だまりの家

1 事業の成果

平成29年度は、子どもの居場所事業に取り組みました。4月に「陽だまり子どもクラブ、陽だまり子ども食堂」がスタートし、毎週水曜日は「恵庭市子どもの生活・学習支援事業」の受託を受けています。6月から「陽だまり塾」、9月から「資源回収」、10月29日に「陽だまりバザー」を開催、11月から「陽だまりお助け隊」で「恵庭市高齢者除雪サービス」を受託、1月から「陽だまり食堂（地域食堂）と陽だまりサロン（いきいき100歳体操）、陽だまりミニバザー」を開催しました。平成29年度事業計画で計画していた事業は、ほぼ取り組むことが出来ました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施月日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
子どもの居場所事業 子どもの学習支援事業 子どもの口腔衛生・健康事業	陽だまりくらぶ 内容 おやつ、学習支援（宿題やドリル）、あそび（個別あそびから集団遊び、公園や雪遊び等）を行いました。 成果 テレビも漫画もゲーム機の無い「家」で、子ども達本来のいきいきとした生きる力を発揮していました。ひとりで過ごしたい時はのんびりと大人が寄り添いますが、ほぼ毎日、子ども達だけで創造的に遊びを作り上げていました。遊ぶ道具も、紙箱や空き容器等を上手に利用して、自分たちで作っています。 冬に、不登校になった中学生が、居場所として数回利用しました。	4月～3月 毎週火～金曜日	陽だまりの家	20人	登録小学生9人 のべ359人	2,124千円
子ども食堂事業	陽だまり子ども食堂 内容 野菜をふんだんに使った暖かい手作りの食事を提供しました。 成果 みんなで食べることで、楽しいひと時であり、普段は食べられないきれいな食材も食べる子どもも見られました。	4～3月 毎週水曜日	陽だまりの家	10人	登録小学生9人 延べ利用数小学生307人 家族30名 他スタッフ	467千円

中高校生の学習支援事業	陽だまり塾 内容 NPO法人カコタムが、学習支援を担当しました。(業務委託) 基本は、マンツーマン支援で子ども達に寄り添い、勉強だけでなく、将来の夢や趣味の会話なども楽しんでいます。 成果 中学生の学習意欲に応え、集中的に学習を行っていました。不登校の子どもにとっては、唯一の教えてもらえる場にもなっています。 受験生がいて本人が心配だった「面接」の練習も行い、自信をもって受験に臨み、見事に合格しました。	6～3月 月1～2回	陽だまりの家	10人	登録中学生4人	276千円
ひきこもりや障がいのある方やその家族等様々な方の居場所、地域参加支援事業	陽だまりお助け隊 柏陽町4丁目市住訪問(資源回収、見守り、各種案内) 恵庭市高齢者除雪サービスの受託 NPO法人有償ボランティア(除雪、荷物運び、整理等) NPO法人の業務の手伝い(除草、資源分別、チラシ配り、除雪等)	11～3月 月数回	陽だまりの家	10人	柏陽町市住100戸 除雪5件 有償ボランティア数回	246千円
地域食堂事業	陽だまり食堂 月に1回、昼食会・ミニバザー・いきいき100歳体操を行い、地域住民の交流の場になっています。	1～3回	陽だまりの家	5人	参加者5名	117千円

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施月日	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
集団資源回収	資源回収 市内の個人・事業者から資源の提供していただき、回収業者に買い取っていただいている。	8～3月	陽だまりの家	5人	0円

物品の販売	陽だまりバザー 地域住民向けのバザーで、地域の方約80名、スタッフも合わせて約100名が参加しました。 縁日、食堂、日用品販売、買物お届けサービス等を行い、地域住民との交流を図りました。	10月29日(土)	陽だまりの家	30名	82千円
-------	---	-----------	--------	-----	------

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施月日、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施月日、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。
- 6 事業の支出額は、活動計算書の事業費との整合性を図る。